



# たかのす便り

今年は雪解けが早くめっきり春らしくなりましたが、まだまだ三寒四温で寒い日もございます。どうか、お身体にはご自愛くださいませ。

今回は、鷹ノ巣道路の環境対策、現場見学会のアンケート結果、2月に竣工した工事についてご紹介します。

## 鷹ノ巣道路の環境対策

■環境検討委員会（第4回）を開催しました。

鷹ノ巣道路は磐梯朝日国立公園内を通過するため、自然公園法に基づいた様々な環境保全を行っています。

実施においては「鷹ノ巣道路環境検討委員会」で専門家の意見を聞いて進めています。この委員会は平成21年度から開始し、平成28年1月26日に第4回を開催しました。

【第4回委員会の主な内容】

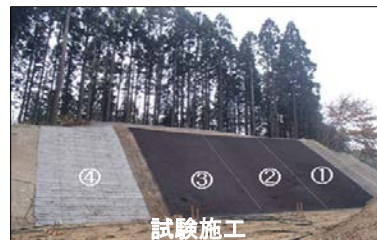
- 1) 猛禽類の定点観測結果
- 2) 重要植物の移植後のモニタリング結果
- 3) 法面緑化の試験施工後のモニタリング結果



■植生復元に向けた試験

切土や盛土面の緑化は、元々生育していた植物を復元することを目標としています。現在、下川口で以下の4種類の緑化効果を検証しています。平成28年度に工法を決定し、本施工を行う予定です。

- ①スギ・ヒノキ林表土吹付 ②コナラ林表土吹付 ③低木林表土吹付 ④ネットのみ



## 見学会で関川小・中学生にアンケートを頂きました

昨年10月に関川小学校・関川中学校の児童生徒を対象に現場見学会を行いました。見学会後にアンケートを頂き、見学会前後で建設業へのイメージや関心がどのように変わったかを調べました。

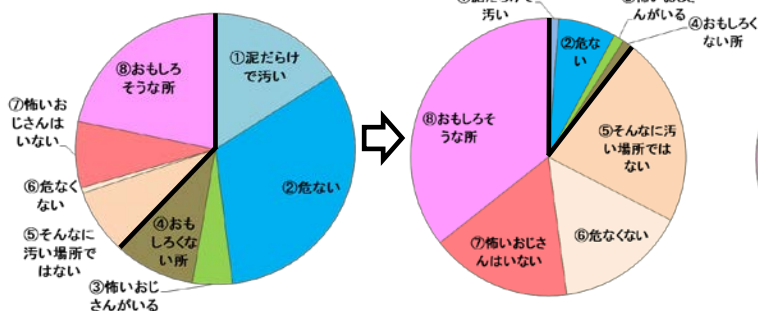
見学会前は、危ない、泥だらけで汚いなど、3K（きつい、汚い、危険）といわれる否定的な意見が62%でしたが、見学会後は、おもしろそうなどの肯定的な意見が90%に増加しました。また見学会前は、建設業に興味なかった人が69%でしたが、見学会後は85%が興味をもったと回答し、見学会を通じ建設業への理解や興味が深まったと思われます。

工事現場の印象の変化

土木への興味の変化

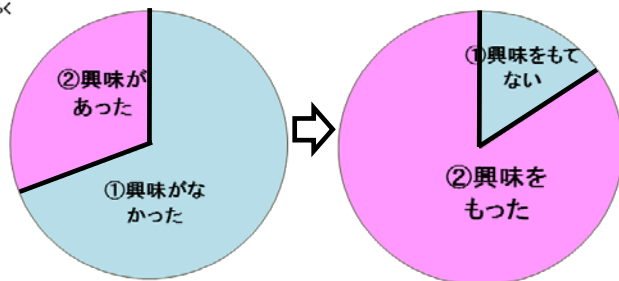
【見学前】

【見学後】



【見学前】

【見学後】



# 現地の土砂を石灰で改良し、有効活用してます

大内湊地区で、道路本体の掘削と盛土等の工事を行ってきた「鷹ノ巣道路大内湊改良その3工事（株日本建機）」が、2月3日に無事竣工致しました。

現地で掘削した土砂を盛土に使いますが、この土砂は粘性土で水を多く含み、そのままでは盛土に使えません。そのため、土砂に石灰を混合して水分量を減らす「土質改良」を実施しました。移動式土質改良機で土砂と石灰を均一に混合します。

これにより、本来は盛土に使用できない土砂も有効活用でき、経済的で環境にもやさしい工法となりました。

## 【自走式土質改良機での土質改良工法】



改良前の水を多く含んだ土砂



土質改良機で石灰と土砂を混合します



良く締め固まった盛土が完成

盛土に最適な水分量になります

## ご協力ありがとうございました

「鷹ノ巣道路大内湊改良その3工事」を担当しました、株日本建機の須貝です。工事施工中は区長様、地元の皆様方の多大なるご協力を賜り、無事故・無災害で工事を竣工できました。誠に有難うございました。



高校生に土質改良を教える須貝さん

工事期間中に実施した「現場見学会」には、関川村長を始め、関川村役場職員、議員、地元の皆様方や関川小学校、関川中学校、新発田南高校の児童・生徒さん等多くの方々に参加して頂き、私達も仕事に張り合いが持てました。

今後、この鷹ノ巣道路が一日も早く開通されることを願っております。



須貝俊明さん

### 発行およびお問い合わせ先

国土交通省 北陸地方整備局  
羽越河川国道事務所

〒959-3196 新潟県村上市藤沢27-1

電話：0254-62-3211 (代表)

担当：伊藤（鷹ノ巣道路整備推進プロジェクトチームリーダー）

URL⇒<http://www.hrr.mlit.go.jp/uetsu/>



モバイル

